

# 町営不燃物処理場 へのゴミの出し方

ゴミの処分は、今世界中で大きな問題となっており、地球環境保護運動の高まりと共に、ゴミ処理への規制が厳しくなっています。

本町では、昭和50年から神子区大野に不燃物処理場を開設し、町民の生活環境の保全に努めてきましたが、平成13年4月から始まった資源ゴミの分別収集に伴い、搬入できるゴミを制限しています。缶・びん類などの分別できるゴミは資源ゴミの分別収集時に出し、資源ゴミの有効活用に心がけてください。

また、町外在住者からの搬入も多く見受けらる為、町民に対し平成11年4月に入場許可証を発行してあります。不燃物処理場へゴミを搬入される場合は管理人に許可証を提示のうえ、指示に従ってくださいますようお願いいたします。

なお、不明な点がありましたら、役場住民課保険衛生係までご連絡ください。

☎ 59-3111 (内線122、123)

## ※ 不燃物処理場の開設日時

毎週土曜日及び日曜日（祝日は開設しません。）  
午前8時30分～午後5時まで

## ☆ 搬入できるもの

- 金くず類（トタン、金物等）
- ガラス・陶器類（ガラス・陶器、茶わん、カガミ等）
- がれき類（ブロック、レンガ、瓦等）



## ☆ 搬入できないもの

- 燃えるゴミ（紙くず、生ごみ、ポリバケツ等）
- 資源ゴミ（空缶、空びん、雑誌・本、プラスチック製品）  
※上記のゴミは薩摩郡東部クリーンセンターへ搬入しましょう。
- 電化製品（洗濯機、テレビ、冷蔵庫、エアコン等）  
※家電リサイクル法対象品（洗濯機、テレビ、冷蔵庫、エアコン）は家電品店で引き取ってもらいましょう。それ以外はクリーンセンターへ搬入できます。
- 農機具類（田植機、コンバイン等）  
※購入した販売店で引き取ってもらいましょう。



地域ぐるみでゴミの減量化・再資源化  
に取り組んでいます。

## 市町村合併説明会

# 全集落を対象に実施



真剣な表情で説明に聞き入る町民

市町村合併に関する町民への説明会が、四月二十二日（月）から五月二十八日（火）にかけて、各集落単位で行われました。

これは、昨年七月に薩摩郡七ヶ町で構成された「中薩地域合併研究会」が二月に出した地域の将来像等の調査研究事業結果報告をもとに説明されました。

内容は、三通りの合併パターン（川内市・薩摩郡七町の一市七町のパターン、薩摩郡七町のパターン、祁答院地区四町のパターン）を示し、それぞれの人口の推移、合併した場合・しなかった場合の財政シミュレーション、合併のメリット・デメリット、地域の将来像等について約五十分説明が行われました。

市町村合併特例法で市となる要件の特例は、平成十六年三月三十一日、特例法の期限は、平成十七年三月三十一日です。

市町村合併は、町民の皆さんが判断するものです。身近な問題としてみんなで考えたいものです。

## 川薩地区畜産共進会

# 最優秀賞に7頭が入賞

平成十四年度春季川薩地区畜産共進会が、五月十五日（水）宮之城町の薩摩中央家畜市場で開催され、本町からも各部門に十二頭が出品されました。

審査員による厳しい審査が行われ、最優秀賞に七頭が入賞しました。

なお、今回は全国畜産共進会の地区予選も兼ねて開催されました。

結果は次のとおりです。  
（敬称略）

- 肉用牛1部  
最優秀賞 満園和徳
- 優秀賞 前田峯夫、福永充
- 肉用牛2部  
最優秀賞 久永辰男（一席）、村田太刀郎、上園幸喜
- 優秀賞 米丸伸二

- 父系群  
最優秀賞 前田峯夫、神野眞、山之口光男
- 全共候補  
第4区 久永辰男
- 第6区 栗野昌美、神上園重治



厳しい審査の様子